



第2四半期(中間期)

第 **89** 期 株主通信

2024年4月1日から2024年9月30日まで

 **理研ビタミン株式会社**

証券コード:4526

【写真】
欧州の販売拠点
理研ビタミンヨーロッパ

||| ごあいさつ

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年度は中期経営計画の最終年度に当たります。上期は円安の定着やあらゆるコストの上昇など厳しい事業環境の中、過去最高の売上高と営業利益を計上することができました。国内では物価上昇に伴う生活防衛意識の高まりの中、リニューアルした「素材力だし。」や、「ふりかけるザクザクわかめ。」が好調に推移したほか、外食産業の回復や価格改定、品目の見直しが業績向上に寄与しました。海外は北米に新たなアプリケーションセンターを開設し、タイとベトナムでの子会社設立を発表しました。成長ドライバーと位置付ける事業の拡大に向けて着実に進んでいます。

下期は現中計の最終コーナーであり、新たな中計を策定する重要な期間です。激変する環境に対し、技術に裏打ちされたスペシャリティな製品とサービスで持続的な成長を目指します。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

2024年12月



代表取締役社長

山本 一彦

||| 第2四半期(中間期)の概況

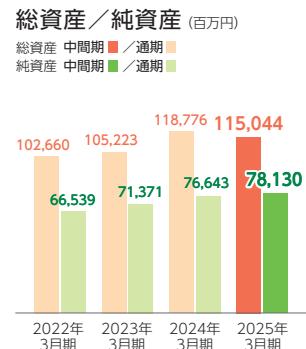
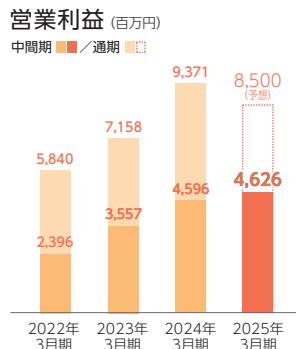
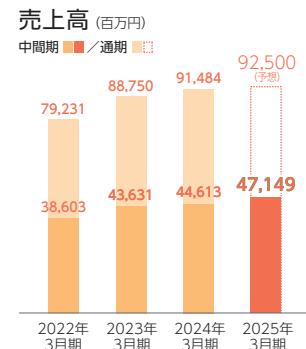
当社グループの連結業績は、売上高は471億49百万円、営業利益は46億26百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は32億55百万円となりました。

「国内食品事業」では家庭用食品で価格改定による販売数量の落ち込みを「素材力だし。」や新商品「割るだけスープ」などがカバーし増収となりました。業務用食品と加工食品用原料等では外食需要の回復や前期までに進めた価格改定効果

などにより増収となりました。利益面では人件費、物流費、広告宣伝費などのコストが増加し、減益となりました。

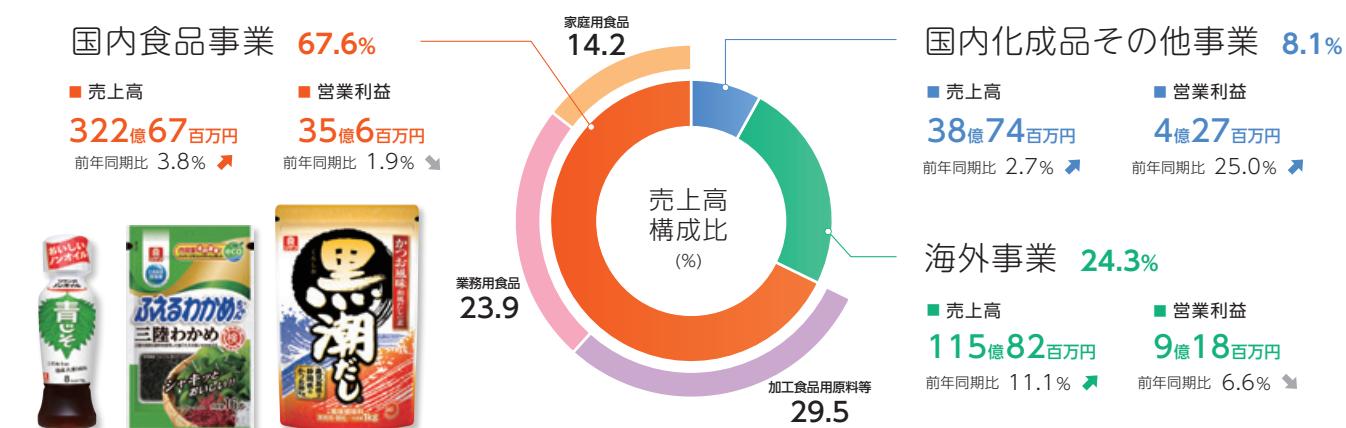
「国内化成品その他事業」は価格改定効果と販売数量の増加によって増収増益となりました。

「海外事業」は販売数量の増加に注力した戦略を進め、円安の影響も受けて増収となりましたが、人件費や物流費が増加したことにより、減益となりました。



||| セグメント別事業概況

※下記の各事業の数値には、セグメント間の内部売上高を含めています。売上高構成比は調整前の数値です。



国内食品事業

家庭用食品 ドレッシング(リケンノンオイル、リケン サラダデュオ)、インドカレー屋さんの謎ドレッシング、海藻商品(ふえるわかめちゃん、わかめスープ)、和風調味料(素材力だし)、レトルト食品など、一般ご家庭向け商品を製造・販売しています。

業務用食品 学校給食や外食産業にドレッシング、海藻商品、和風・洋風・中華風の調味料やスープといった加工食品を提供。また、コンビニエンスストア(CVS)などの中食市場や加工食品メーカーには各種食品原料および食品用改良剤を提案しています。

加工食品用原料等 加工食品メーカー向けに食品用改良剤・色素・ビタミンなどを、また、医薬品・健康食品メーカー向けにはビタミンや機能性食品用原料などのヘルスケア素材をそれぞれ幅広く展開しています。

国内化成品その他事業

化学メーカー向けに、プラスチック製品、ゴム、化粧品、農業用フィルム、食品包装材などへの機能性付与や加工性向上に効果的な改良剤を提供しています。その他事業では飼料用油脂などを販売しています。

海外事業

食品用・化成品用の改良剤、エキス・調味料を海外拠点で生産・販売しています。販売先はアジア・北米を中心に、世界の数十カ国にわたっています。



天津理研維他食品有限公司 (改良剤の海外生産拠点)

海外子会社設立のお知らせ

タイとベトナムに販売子会社を設立することを決定しました。東南アジアエリアでは、これまでRIKEVITA(SINGAPORE) PTE LTD(リケビタ・シンガポール)が改良剤の拡販を進めてきました。さらなる売上拡大のためには、よりスピーディな顧客対応が不可欠です。市場ニーズが多様化・高度化しているタイと、経済成長に伴い今後市場の拡大が見込まれるベトナムに子会社を設立し、両国での販売力の強化をはかります。

名称	RIKEVITA THAILAND CO., LTD. (予定)	RIKEVITA VIETNAM CO., LTD. (予定)
所在地	タイ バンコク都	ベトナム ホーチミン市
事業内容	食品用改良剤および化成品用改良剤の販売	食品用改良剤および化成品用改良剤の販売
設立年月	2025年1月(予定)	2025年1月(予定)





ご紹介

理研ビタミンの品質保証

理研ビタミンの最大の使命は、安全で信頼される商品をお客さまにお届けすることです。2024年10月より品質保証体制強化のため、品質保証本部を2部制に再編しました。新しい組織について、責任者の声をご紹介します。

品質保証本部 品質保証第2部長 木村博美

1990年入社。大阪工場で食品用の改良剤開発業務*に10年間従事する。その後、同工場内の生産技術、品質管理部門を経験。2023年に本社品質保証本部品質管理・企画室長を経て、同本部品質保証第2部長に就任。
*現在、大阪工場の食品改良剤開発部門は千葉工場に移管しています。

好きなリケンの商品

- ① ふりかけるザクザクわかめ。生姜香るねぎ塩味
- ② リケンのノンオイル セレクティ。あめ色玉ねぎ



品質保証本部 品質保証第1部長 滝脇寛治

1994年入社。草加工場の技術グループに配属され、エキス類の調味料開発を19年間担当。その後、同工場の品質管理部門と千葉工場の品質管理部門を経て、2021年本社品質保証本部品質保証部長に就任。今回の再編により同本部品質保証第1部長となる。

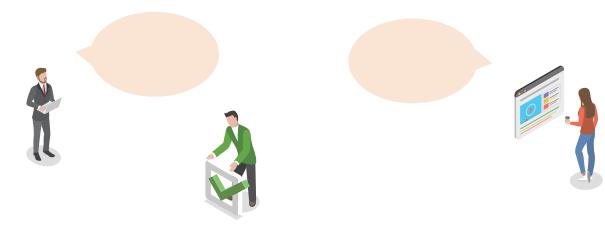
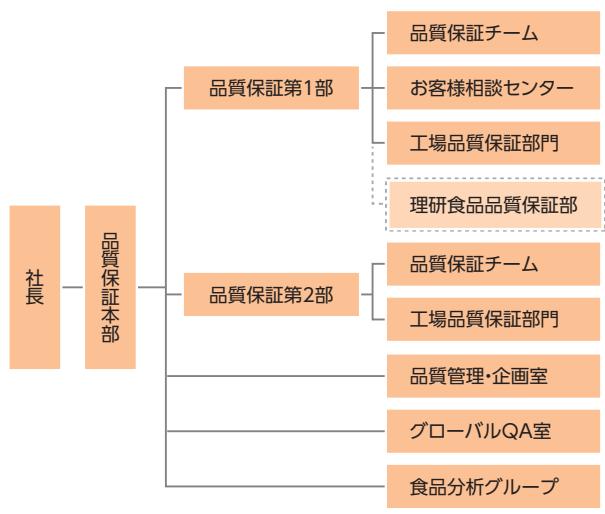
好きなリケンの商品

- ① 素材力だし。本かつおだし
- ② 素材力だし。いりこだし

Q1 今回の再編の目的は？

滝脇 2010年、各工場の品質保証部門を統括するため、本社に品質保証本部を設置しました。現在、品質保証本部配下には約120名の従業員が所属しています。本部を設置することで知見が広がり、スタッフの層も厚くなりましたが、組織が大きくなり小回りが利きづらくなったため、今回組織を再編しました。再編の目的は、専門性を高め、商品のカテゴリーに合った品質保証業務を行うことです。

品質保証第1部は食品、第2部は改良剤を担当します。部門間の情報共有も強化し、課題解決に注力します。



[安全・安心への取り組み]の詳細はこちら
<https://www.rikenvitamin.jp/safety/>



Q2 品質保証のために取り組んでいることは？

木村 私たちの最も重要な取り組みは、お客さまに安全で安心な商品を届けることです。そのため、リスク評価を行い、そのデータをもとに安全性を確認しています。これにより、お客さまと従業員の両方を守ることができます。また、データを蓄積することで会社の安全性も確保されます。さらに、リスク評価を通じて、最適なリスク情報共有が可能になります。

めた品質保証検討会議を本社でも定期的
に開催し、全社的な事例共有と改善策の
展開を行っています。海外からも参加が
あり、理研ビタミングループ全体への発
信として重要な役割を果たしています。
*室間試験 異なる部屋や環境で同じ試験を行い、結果の一
貫性や精度を確認するためのテスト

Q4 海外展開における対応や考え方は？

滝脇 品質保証部門では、近年、海外展開における品質の確保と法的適合性の保証が強く求められています。そこで、海外での改良剤に関する各国法規の調査や法的適合性を確認する体制を整備するプロジェクト*を発足しました。改良剤に関する体制が整備されれば、食品にも同じ仕組みを活用できると考えています。

社員の海外キャリアパスについては、帰国後のモデルを提示し、不安を解消することが重要だと考えます。多様な選択肢を提示することで、安心して海外勤務に挑戦できるようになります。品質保証本部のグローバルQA室は、海外経験者が戻ってくる場所であり、海外赴任候補者を育てる場所としても重要な部署と位置付けています。

Q5 今後の課題と展望は？

滝脇 品質保証部門には時短勤務の社員が多く、その方々が部署を支えています。今後も多様な働き方を支援し、全員が活躍できる体制を整えることが役職者の役目だと考えています。

木村 品質保証本部が2部制になったことを、新たな変化のチャンスと捉えています。業務の改善や必要な業務の見極めを各工場と話し合い、より効果的な働き方を推進することが課題です。スキルとバイタリティーのあるメンバーが多いので、彼らのチャレンジ精神を広げ、成長と挑戦の機会が豊富な職場にしていきたいです。



マテリアリティを一新しました

当社は2019年よりCSR活動の重点テーマ(マテリアリティ)を掲げてきました。このたび、中長期の戦略と事業環境の変化を踏まえ、経営上の重点課題としてマテリアリティを見直しました。今後は、新たに特定したマテリアリティへの取り組みを通して環境、社会価値の創出とともに企業価値の向上を目指していきます。



技術
を基盤とした
価値創出

研究開発による価値の創出

研究開発型企業として、持続可能な社会を支える新技術と新用途、新製品の開発を推進します。



安全で安心な製品の提供

安全で高品質な製品と、幅広いお客さまの安心につながる適切な情報を提供します。



健康と豊かな 食生活への貢献

スペシャリティな製品とサービスの提供により、すべての人々の健康と豊かな食生活に貢献します。



地球環境
への貢献

気候変動への対応

GHG排出量の削減や脱炭素化に向けた製品の提供により気候変動の緩和に貢献します。また、気候変動への適応に向けた技術の開発を推進します。



サーキュラーエコノミー (循環経済)への移行

フードロスの削減や環境負荷低減に役立つ製品や技術により、サーキュラーエコノミーへの移行を推進します。



人と社会
のウェル
ビーイング

レジリエントな サプライチェーンの構築

ステークホルダーとともに、人権、環境、生物多様性にも配慮したレジリエント(柔軟で強靱)なサプライチェーンの構築を目指します。



ダイバーシティ& インクルージョンの推進

多様性を尊重し、個々の能力を活かし伸ばすことで、持続的に成長できる企業を目指します。



安全で健康的な 職場環境の整備

健康と栄養に貢献する企業として、心身ともに健康で、安心して意欲的に活躍できる安全かつ健全な環境を整備します。



「統合報告書2024」を発行しました

今年度の統合報告書では上記マテリアリティの見直しを中心に、当社グループが目指す未来や、サステナビリティに関する取り組みを企業価値向上につなげるプロセスをより明確化することを目指しました。

「統合報告書2024」は当社ウェブサイトで開催しておりますので、ぜひご覧ください。
https://www.rikenvitamin.jp/corporate/ir/library/integrated_report/



株主優待のお知らせ

株主さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社の事業内容をより一層ご理解いただくため、当社製品を贈呈しております。



2,000円相当の製品例 (写真はイメージです。パッケージは変更になる場合があります。)

保有株式数	保有期間3年未満	保有期間3年以上*
100株以上～500株未満	1,000円相当	2,000円相当
500株以上～1,000株未満	2,000円相当	3,000円相当
1,000株以上～3,000株未満	3,000円相当	4,000円相当
3,000株以上～	4,000円相当	5,000円相当

*毎年3月末および9月末の株主名簿に同一株主番号で7回以上連続して記載された株主さまが対象となります。
※保有期間中に証券口座の変更や貸株サービスを利用された場合は、株主番号が変更となる可能性があります。

対象株主さま

毎年3月末および9月末現在の
株主名簿に記載された
100株以上を保有している株主さま

優待内容

それぞれの基準日現在の対象株主さまに対し、保有株式数および保有期間に応じて左記の基準で当社製品を贈呈いたします。

送付時期

毎年6月および12月(予定)

株主メモ

- ・事業年度 4月1日～翌年3月31日
- ・配当金受領株主確定日 〔期末〕3月31日 〔中間〕9月30日
- ・定時株主総会 6月
- ・株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
- ・同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 TEL:0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・上場証券取引所 東京証券取引所
- ・公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL: <https://www.rikenvitamin.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

お知らせ

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2024年9月30日現在)

商号 理研ビタミン株式会社
設立 1949年8月27日
資本金 25億3,700万円
事業内容 家庭用食品、業務用食品、
加工食品用原料、食品用改良剤、
化成品用改良剤、
ビタミン類などの製造・販売

従業員数 995名(連結1,871名)

取締役

代表取締役社長	山木 一彦
代表取締役専務	仲野 隆久
常務取締役	道津 信夫
常務取締役	望月 敦
取締役	富取 隆浩
社外取締役	平野 伸一
取締役 常勤監査等委員	加藤 栄一
社外取締役 常勤監査等委員	藤永 敏
社外取締役 監査等委員	末吉 永久
社外取締役 監査等委員	末吉 亙
社外取締役 監査等委員	氏原 亜由美

常務執行役員

常務執行役員	小山 真一
常務執行役員	中野 正明
常務執行役員	青木 巧

 **理研ビタミン株式会社**

〒160-0004 東京都新宿区四谷一丁目6番1号
TEL(代表) 03-5362-1311
<https://www.rikenvitamin.jp/>

 UD
FONT

 ミックス
紙 | 責任ある森林
管理を支えています
www.fsc.org
FSC® C013080

 VEGETABLE
OIL INK

新商品「割るだけスープ」

今年8月に「割るだけスープ」シリーズを新発売しました。素材の味を活かした濃縮タイプのスープで、ラインアップはコーンスープ、ホタテチャウダー、オニオンコンソメの3種類。割ってひと混ぜするだけですぐに溶け、好みの量、濃さ、温度で簡単に調整可能です。お湯や水、ミルクで割るだけで、忙しい朝や仕事の合間に手軽に楽しめます。

開発者コメント:忙しい主婦の負担を減らし、「ほっ」とできる時間を提供したいと考えた商品です。粉末スープの不満点を解消し、お子様でも作れる「簡単さ」と好みに調整できる「自由さ」が好評です。試作回数280回を超える渾身の味わいをぜひお試しください。



食品企画開発部 ドレッシング企画グループ
市川 佐智子



割るだけスープ
コーンスープ



割るだけスープ
ホタテチャウダー



割るだけスープ
オニオンコンソメ

詳細はこちらをご覧ください

<https://www.rikenvitamin.jp/warudake-soup/>



株主の皆さまの声を聞かせください

 **コエキク**

当社は、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。



下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー 

スマートフォンから
カメラ機能でQRコードを読み取り

QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクススの提供する
「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」✉ koekiku@pronexus.co.jp